

学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



東門付近のツバキ

☆☆☆ 今年もどうぞよろしくお祈りします ☆☆☆

後期の後半がスタートしました。冬休み中は大きな事故もなく、子供たちの明るい歓声が学校の中をこだましています。当たり前前の学校生活を当たり前前に送ることができることに、何よりの幸せを感じます。

さて、10日(火)の集会では、『努力はたし算、協力はかけ算』の話をしました。努力も協力もとても大切なことですが、どちらにも長所と短所があります。特に『協力』は『かけ算』なので、友達や先生と協力することによって、とても大きな数や力になります。また、「挨拶」は「元気と幸せのプレゼント」「人と人のつながりをつくる宝」「友達をたくさんつくる魔法」になることも話しました。全校生で、「生き生き学び笑顔あふれる学校」を目指していきます。その笑顔や学びが地域にも広がっていくことを願っています。

6年生はあと2か月足らずでこの学舎を巣立っていきます。在校生もそれぞれの学年の学校生活を終了することとなります。子供たち一人一人にとって充実した毎日となるよう、職員一同、更に協同して取り組んで参りたいと思えます。皆様方におかれましても、昨年同様、変わらぬ御支援、御協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



学校評価アンケートの結果

年末のお忙しい中、教育活動の改善のための学校評価アンケートの御回答、誠にありがとうございました。集計がまとまりましたのでお知らせいたします。今後、保護者、児童、教職員のアンケートの結果を踏まえて、よりいっそう良い学校を目指していきますので、御協力よろしくお祈りいたします。

表の見方は、質問内容に対して、保護者からの回答を、「㊦そうである ㊧まあまあそうである ㊨あまりそうでない ㊩そうでない」ごと百分率(%)で表しました。また、保護者・教職員・児童の回答を、㊦は4点、㊧は3点、㊨は2点、㊩は1点とし、その平均点を数値化して、保護者の平均点の高い順に並び替えました。なお平均点は、A(3.5以上) B(3.0~3.4) C(2.9以下)の3区分することによって、全体の傾向が見えてくるのではないかと考えています。



質問内容		㊦	㊧	㊨	㊩	保	教	児
児童	①子供は友達と仲良く過ごしているか。	75	24	1	0	3.7	3.2	3.7
	②子供は相手の立場に立って、思いやりのある行動がとれるか。	34	56	9	1	3.2	3.0	3.4
	③子供は自分と異なる意見や立場を尊重することができるか。	27	59	13	1	3.1	2.9	3.6
	④子供は進んで元気な挨拶ができるか。	34	47	16	3	3.1	2.9	3.5
	⑤子供は時刻を守って生活しているか。	34	44	18	4	3.1	3.4	3.3
	⑥子供は好き嫌いせず食べ、運動しているか。	28	48	23	1	3.0	3.4	3.5
	⑦子供は学習することが楽しいか。	24	49	23	4	2.9	2.4	3.1
	⑧子供は自分の意見をしっかりと伝えることができるか。	27	44	24	5	2.9	2.7	3.1
	⑨子供はよく本を読んでいるか。	25	37	32	6	2.8	3.0	3.3
学校	⑩学校は子供の様子などを学年だよりなどで分かりやすく伝えているか。	62	35	3	0	3.6	3.5	
	⑪学校は保護者や地域の協力・参加を得て、教育活動を行っているか。	66	32	3	0	3.6	3.2	
	⑫学校は安全指導などを適切に行い、子供の事故防止などに努めているか。	57	39	4	0	3.5	3.5	
	⑬学校は家庭と連携して、適切な家庭学習ができるようにしているか。	52	43	5	0	3.5	3.0	
家庭	⑭家族とよく話しているか。	65	33	3	0	3.6	2.8	3.5
	⑮我が家では「家読」を実践しているか。	44	42	14	0	3.3	3.0	3.7
	⑯家族のため何か手伝いをしているか。	47	34	16	3	3.3	2.6	3.2
	⑰忘れ物をしないように持ち物や提出物、宿題の確かめを子供がしているか。	37	43	19	1	3.2	2.7	3.4
	⑱我が家では家庭学習4か条を実践しているか。	20	54	24	1	2.9	2.9	2.9
	⑲テレビ、まんが、ゲームなどは決まりを守り、夜ふかししていないか。	30	41	23	6	2.9	2.4	3.2

《考 察》

- (ア) 全体的にはプラスの評価をしている項目が多数を占めている。
- (イ) ①友達と仲よく⑭家族とよく話など、人と関わることに對して高得点なのは、昨年同様、児童の行動や生活が落ち着いていることと直結していると思われる。
- (ウ) 保護者と教職員の平均点は、⑭⑯を除いてほぼ同じであるので、課題等を含めて同じようにとらえていると考えられる。また、児童の平均点はほとんどの項目で保護者と教職員を上回っている。
- (エ) ⑨読書については、学校では朝の読書や家読など力を入れているが、家庭の協力不足かと思われる。また、家読のやり方や家読発表会の工夫改善も必要である。
- (オ) ⑦学習することが楽しい⑱家庭学習4か条など、学習に関するものの平均点が低いのは、昨年同様、課題である。今後とも継続的な指導工夫や家庭の協力が必要である。
- (カ) ⑲決まりよくテレビ、ゲーム等の決まり、夜ふかしについては、保護者と教職員の平均点が低い。ネットトラブルによる危険も増えているので、学校、家庭、児童との情報交換や指導を継続していく。



**「家族のきずな」
エッセイ入賞作品**

11/28国分寺公民館で「家族のきずな」エッセイ表彰式が行われました。小山モラロジー研究所が主催している作品募集に市内で1,080作品の応募があったそうです。本校では、左記の2人が入賞し、表彰されました。2人とも、日常生活の中に家族との温かな交流や喜びを見つけ、感謝、尊敬の気持ちにあふれています。このような家族を大切に思う気持ちや、素直で伸び伸びと育てている子供たちを誇りに思います。

おじいちゃんとの楽しい時間

下野市立吉田東小学校 五年 小室 碧大

「いってらっしゃい。がんばってね。」
火曜日と金曜日の夜、いつもおじいちゃんとおばあちゃんは、剣道の練習に行くほくを見えなくなるまで見送ってくれます。行く時は、お母さんと妹が送って行ってくれます。

練習が終わりに出ると、仕事で帰りがおそいお父さんにかわり、いつもやさしくてほくを応えんしてくれるおじいちゃんがいます。ほくは車に乗ると、学校であつたこと、剣道のことなど、たくさんおしゃべりをします。おじいちゃんはだまっつてぼくの話を聞いてくれて、最後には必ずはげましてくるので、力がわきます。おじいちゃんの口ぐせは「努力はうそをつかない」です。小さな頃は、あまりピンとこなかったです。最近はこの言葉を思い出すと、不思議な力がわいてきます。

たった十分ぐらいの車の中でのおじいちゃんとの会話ですが、この時間がぼくは楽しく大好きな時間です。家に帰ると、おばあちゃんが迎えてくれます。みんな大好きです。



みんなで田植え

下野市立吉田東小学校 五年 海老原 耶々

わたしの家は、お米作りをしています。おもに作っているのは、お父さんと、お母さんです。私も休みの口には、お姉さん、お兄さんといっしょに田植えの手伝いをしたり、種まきの手伝いをしたりします。田植えの時には、お父さんが運転している田植機の横にすわって田んぼの中を行ったり来たりしています。何もしてないけど、田植機に乗っていると、とてもすがすがしいです。そして、わたしが一番心があたたかくなるのは、軽トラックから、田植機へのなえの受けわたしです。家族のみんながいっしょうけんめいリレーのように受けわたしているのを見ると、家族のきずなは強いなあと思います。そこで、私も手伝おうとリレーの中へはいると、なえが重くてすぐに、リタイアしてしまいました。お父さんとお母さんも、お姉さんとお兄さんもわらわらしておこりません。だから、お父さんやお母さんはすごいなあと思います。毎年九月には、家族みんなでおいしい新米のご飯を食べることができるととても幸せです。

16日(月)の自学の時間に、全校児童が一堂に会して百マス計算大会を行いました。10、11月は足し算を各クラスで行いました。今回は、1・2年生は49問、3年以上は100問のひき算を行い、速さと正確さを競いました。子供たちは、とても集中した中で、真剣に取り組んでいました。2月からはかけ算の予定です。

☆☆☆ 受賞おめでとうございます ☆☆☆

- ◎JA書道コンクール 条幅の部 佳作 6年 石崎暖大さん
- ◎国際交流図画コンクール 優秀賞 1年 伊澤りこさん

お知らせ:

「吉田東小 学校だより」はホームページでカラー版を御覧いただけます。学校行事や各学年の活動も随時配信しております。御意見、御感想などありましたら御連絡ください。QRコードからもアクセスできます。



